

第34回：大窪 祐美子 さん (cafe equbo* 代表)**どんなカフェですか？**

保存建築物に指定されている雰囲気の良い古い一軒家で、妹と一緒にカフェをしています。テーブルや椅子、ランプなどは一つひとつ違うので、お気に入りの場所を見つけていただければと思います。ランチの器もいろいろで、器も楽しみながらお食事できるようにしています。

起業してみてどうでしたか？

ゆったりと過ごしていただける空間づくりを大切にしています。広告や看板などの宣伝はしていないのですが、ご近所の方々がお食事に来てくださり、口コミで広めてくださっていて、とてもありがたいです。また、お客様がTwitter やソーシャル・ネットワーキング・サービスに投稿してくださり、だんだん遠くからも来てくださるようになりました。

起業時、重要だった課題は？

前職からの撤退、家族の理解・協力、資金調達、起業場所、起業に伴う各種手続きです。

**課題はその後、どうなりましたか？**

前職からの撤退は、私と妹の退職のタイミングがなかなか合わず、実際に起業するまで時間がかかりました。

家族の理解・協力は、姉妹で開業することについて、採算や将来のことなど父が直前まで心配していました。私達が本気で動いている姿を見て、少しずつ安心してくれたように思います。最終的には準備を一緒にしてくれました。

資金については、創業補助金に採択されて解決しました。奈良県の「魅力あるお店づくりセミナー」で補助金のことを聞き、申請しました。事業計画書の書き方は紹介していただいたコンサルタントの方に相談しました。

起業場所は、現在のお店であるこの家の入口の格子戸と2階の窓の雰囲気が良く、ぜひ借りたいと思いました。家を管理している近所の方にこの場所でカフェをすることを大変心配されましたが、事業計画書を見せて何度も自分の思いを伝えた結果、貸していただくことができました。

起業に伴う各種手続きは、カフェの開業に必要な設備や申請、開業までの段取りなど、ほとんどのことはインターネットで調べました。

起業時、役に立った相談・支援機関は？

奈良県の「魅力あるお店づくりセミナー」です。
1年ほど通うのですが、意見を求められて発言する機会が多く、話すことで自分の考えがまとまり、また、他の受講者の意見を聞くことによって自分の考えをよりブラッシュアップできる点がとても良かったです。



起業前の経験は活かしていますか？

専門学校を卒業後、外資系ホテルで接客の仕事長くしていました。仕事のため大阪に住んでいましたが、離れてこそ時々帰る地元の良さを感じるようになりました。そしてある時母が、増えてきた空家を使って何かできないかと言ったことがきっかけで、私たち姉妹もそれぞれの経験を活かして生まれ育った場所で何かしたいという気持ちが強くなり、神戸でカフェの仕事をしていた妹と一緒に地元に戻り起業することになりました。今まで私と妹がそれぞれに学んできたことは、このお店の運営に欠かせないものとなっています。

今後の抱負は？

これからも居心地のいい、満たされた気持ちで帰っていただけるお店づくりをしていきたいと思っています。
この地域を知っていただき、好きになっていただければ本当に嬉しいです。



企業情報

商号 cafe equbo*
業種 飲食サービス業
起業年 2014年
企業HP <http://equbo.bambina.jp/>
所在地 〒633-2178 奈良県宇陀市大宇陀下中 2229
連絡先 0745-83-0860